

第54回日本東洋心身医学研究会

プログラム

テーマ

漢方の新展開

開催日時

平成30年3月3日(土) 12:40~17:50


会場

品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南2-15-4

03-5479-0750

第54回日本東洋心身医学研究会
会長 石川 俊男 (吉野内科・神経内科医院)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス
<http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

第54回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

| | |
|-------|-----------------------------------------|
| 12:40 | 開会の辞 |
| 12:45 | EBM作業チーム報告〈10分〉 |
| 12:55 | 一般演題セッションⅠ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑) |
| 13:35 | 一般演題セッションⅡ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑) |
| 14:15 | 休憩〈15分〉 |
| 14:30 | 理事会報告ならびに研究奨励賞授与式〈15分〉 |
| 14:45 | 特別講演〈30分〉 |
| 15:15 | シンポジウム〈60分〉 臨床に則した心身医学的漢方処方の多様性 |
| 16:15 | 休憩〈15分〉 |
| 16:30 | 一般演題セッションⅢ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑) |
| 17:10 | 一般演題セッションⅣ〈35分〉 《4演題》 (6分口演・2分質疑) |
| 17:45 | 閉会の辞 |
| 17:50 | |

学術集会終了後、情報交換会を予定しております。

第54回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆ 会期：平成30年3月3日(土) 12:40~17:50

◆ 会場：品川インターシティホール 東京都港区港南2-15-4

◆ 第54回会長：石川 俊男 (吉野内科・神経内科医院)

開会の辞 第54回 会長 石川 俊男 (吉野内科・神経内科医院) (12:40~12:45)

EBM作業チーム報告 (12:45~12:55)

座長：岡 孝和 (国際医療福祉大学)

「循環器疾患での漢方薬のEBM——高血圧症を中心に」

千葉大学医学部附属病院 和漢診療科 並木 隆雄

一般演題 I (12:55~13:35)

座長：芦原 睦 (中部労災病院)

1. 十全大補湯によりうつ症状(疲労倦怠)が改善したレビー小体型認知症の1例

済生会横浜市南部病院 神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾

○中江 啓晴¹⁾、草鹿 砥 宗隆²⁾、小菅 孝明²⁾

2. ジストニー型書瘡と考えられる手指痙攣に漢方治療が奏功した2例

えのもとクリニック¹⁾、センプククリニック²⁾

○福原 慎也¹⁾、榎本 康博¹⁾、千福 貞博²⁾

3. 過呼吸発作を伴う先天性心疾患の患児に漢方を使用し、症状の改善をみた一症例

東邦大学医療センター大森病院 心療内科¹⁾

東邦大学医療センター大森病院 東洋医学科²⁾、東邦大学医療センター大森病院 小児科³⁾

○中村 祐三¹⁾、田中 耕一郎²⁾、小山 明子¹⁾、都田 淳¹⁾

池原 聡³⁾、竹内 武昭¹⁾、端詰 勝敬¹⁾

4. 遷延する発熱に対して漢方診療を行う中で心理的要因の存在が明らかとなった一男児例

松山赤十字病院 小児科 上田 晃三

5. 難治性慢性疲労症候群患者への漢方薬による治療経験

奥州市国民健康保険 前沢診療所¹⁾

岩手医科大学 内科学講座 呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野²⁾

○鈴木 順¹⁾²⁾、秋山 真親²⁾、前門戸 任²⁾

■一般演題Ⅱ

(13:35~14:15)

座長：端詰 勝敬 (東邦大学)

6. 外傷性SIADHに随伴するめまいに対して東洋心身医学的アプローチが奏功した一例

近畿大学医学部附属病院 心療内科・緩和ケア科

○名倉 美樹、奥見 裕邦、小山 敦子

7. 小建中湯の気虚に対する作用について

和泉丘病院¹⁾、森田医院²⁾

○尾崎 哲¹⁾、山本 修司¹⁾、中村 恒子¹⁾、森田 仁²⁾

8. 心療内科・精神科における漢方薬の速やかな効果発現について

岐阜県総合医療センター 産婦人科・漢方外来 佐藤 泰昌

9. イライラに用いる3方剤の使い分けを交流分析における基本的な構えから考える

香川県立保健医療大学看護学科¹⁾、香川大学医学部附属病院女性外来診療部²⁾

○塩田 敦子¹⁾²⁾、秦 利之²⁾

10. 気鬱スコアと心理検査(CES-D, STAI)の関連の検討

労働者健康安全機構・鹿島労災病院 和漢診療センター¹⁾

立教大学現代心理学部心理学科²⁾、東京女子医科大学東洋医学研究所³⁾

○藺田 将樹¹⁾、山本 昇伯¹⁾、高田 敦子¹⁾、菊地 学¹⁾²⁾

田宮 大介¹⁾、岩本 恵子¹⁾、伊藤 隆¹⁾³⁾

《 休 憩 》

(14:15~14:30)

理事会報告ならびに研究奨励賞授与式

(14:30~14:45)

■特別講演

(14:45~15:15)

座長：須藤 信行(九州大学)

摂食亢進ホルモン“グレリン”と摂食障害、六君子湯との関連

久留米大学分子生命科学研究所 児島 将康

■シンポジウム：臨床に則した心身医学的漢方処方の特異性

(15:15~16:15)

座長：岡田 宏基(香川大学)、丸岡 秀一郎(日本大学)

心身医学療法としての漢方治療の実践

福岡歯科大学医科歯科総合病院総合医学講座 心療内科学分野 千々岩 武陽

日常遭遇する神経疾患領域の愁訴における漢方医学の活用

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 岡山県南東部(玉野)総合診療医学講座 植田 圭吾

心療内科外来における漢方薬の有効性

国立精神・神経医療研究センター病院 総合内科部心療内科 富田 吉敏

東洋医学に立脚した心身医学的アプローチの提案

近畿大学医学部内科学心療内科部門 奥見 裕邦

《 休 憩 》

(16:15~16:30)

■一般演題Ⅲ

(16:30~17:10)

座長：山本 晴義(横浜労災病院)

11. 中等度精神遅滞患者の月経周辺症状に対し漢方薬を用いた一例

甲府共立病院産婦人科¹⁾、中田医院中国医学研究所²⁾

○鶴田 統子¹⁾、中田 薫²⁾

12. 外陰部症状に対する漢方薬の治療について

医療法人明珠会 札幌白石産科婦人科病院¹⁾

朋友会札幌産科婦人科²⁾、札幌医科大学麻酔科³⁾

○武田 智幸¹⁾、佐野 敬夫²⁾、渡辺 廣昭³⁾

13. 月経前症候群の精神症状に対する柴胡加竜骨牡蠣湯の効果

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

14. 不安障害に柴胡桂枝湯加牡蠣が奏効した2症例

郡上市民病院 心療内科(精神科) 森清 慎一

15. 東洋心身医学的アプローチが有効であった、双極性障害が疑われた一例

岡本内科クリニック 岡本 章寛

■一般演題Ⅳ

(17:10~17:45)

座長：伊藤 隆 (東京女子医科大学)

16. 肺病変にうつ症状を伴った認知症の進行に、漢方薬の投与と共に鍼灸(頭皮鍼及び三焦鍼法)を試み、症状の改善をみた1症例

富士クリニック

○藤田 周一郎、藤田 素行

17. 初診時の鍼治療が奏効した不定愁訴の2例

朋佑会札幌産科婦人科 佐野 敬夫

18. トラウマを背景とするフラッシュバックへの漢方治療経験——神田橋処方を用いて

スタジオ リカ クリニック 田中 理香

19. 職場復帰に漢方治療が有効だった3例

九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット 貝沼 茂三郎

閉会の辞 第54回 会長 石川 俊男 (吉野内科・神経内科医院)

(17:45~17:50)

情報交換会

会場案内図



電車（JR在来線・新幹線および京急）でご来館の方法

- ①JRおよび京急で『品川駅』下車。港南口へお進みください。
- ②港南口を出ますと、そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイに続く歩道橋があります。
- ③品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、手前の壁面にビル名の表示があります。
※ステンレスの看板の矢印にそって、スカイウェイを奥に直進してください。
(A棟ビル内には入らず、セントラルガーデン沿いのスカイウェイをお進みください)
- ④ホールのご案内がありますので、階段を下り、自動ドアを入るとホールの正面入口がございます。
(ホールはC棟となりのホール棟がございます)

- *一般講演は発表6分、質疑2分です。
- *日本心身医学会認定「心身医療専門医」および認定医の更新（3単位）
- *日本心身医学会・日本心療内科学会合同「心療内科専門医」の更新（3単位）
- *会員（年会費 2,000円、参加費 1,000円）、非会員（参加費 5,000円）
※当日、受付にて徴収いたします。
- *学術集会終了後、情報交換会を予定しております。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11
株式会社ツムラ 学術企画部内
TEL：03-6361-7187（直通）